

ユネスコ音楽都市はままつ推進事業について

1 目的

浜松市は、平成26年12月1日にユネスコ創造都市ネットワークの音楽分野に加盟した。ユネスコの理念である文化的多様性について音楽を通じて具現していくことを行動指針として掲げる浜松市は、楽器産業の集積性、国際的音楽イベントのノウハウ、市民の充実した音楽活動を活かしながら、世界の多様な音楽文化と音楽を愛する人々の響き合いによって生み出される新しい音楽文化の創造を図る。

2015年から2017年までの3年間に“ユネスコ音楽都市はままつ”としての戦略的な事業展開を図るため、リーディング・プロジェクトを実施する。

実施にあたっては、産学官民による実行委員会（名称：ユネスコ音楽都市はままつ推進事業実行委員会）を組織し、音楽の持つ無限の可能性を活かし、「世界と響き合う新しい音楽文化の創造」をテーマに、音楽文化、音楽人材、音楽産業の振興を図る。

◎**アジア太平洋地域における音楽文化の拠点都市として、音楽を通じた世界の人々との響き合いによる新しい音楽文化の創造に貢献していく。**

◎**次代の音楽文化を担う青少年やアジアの若手音楽家へ演奏機会を提供し、人材育成事業を通じて世界で活躍する音楽人材の輩出に貢献する。**

◎**楽器職人の聖地、サウンドデザインの聖地として楽器や音楽の創造性を探求し、新たな音楽産業の創出に貢献する。**

2 実施主体

主 催

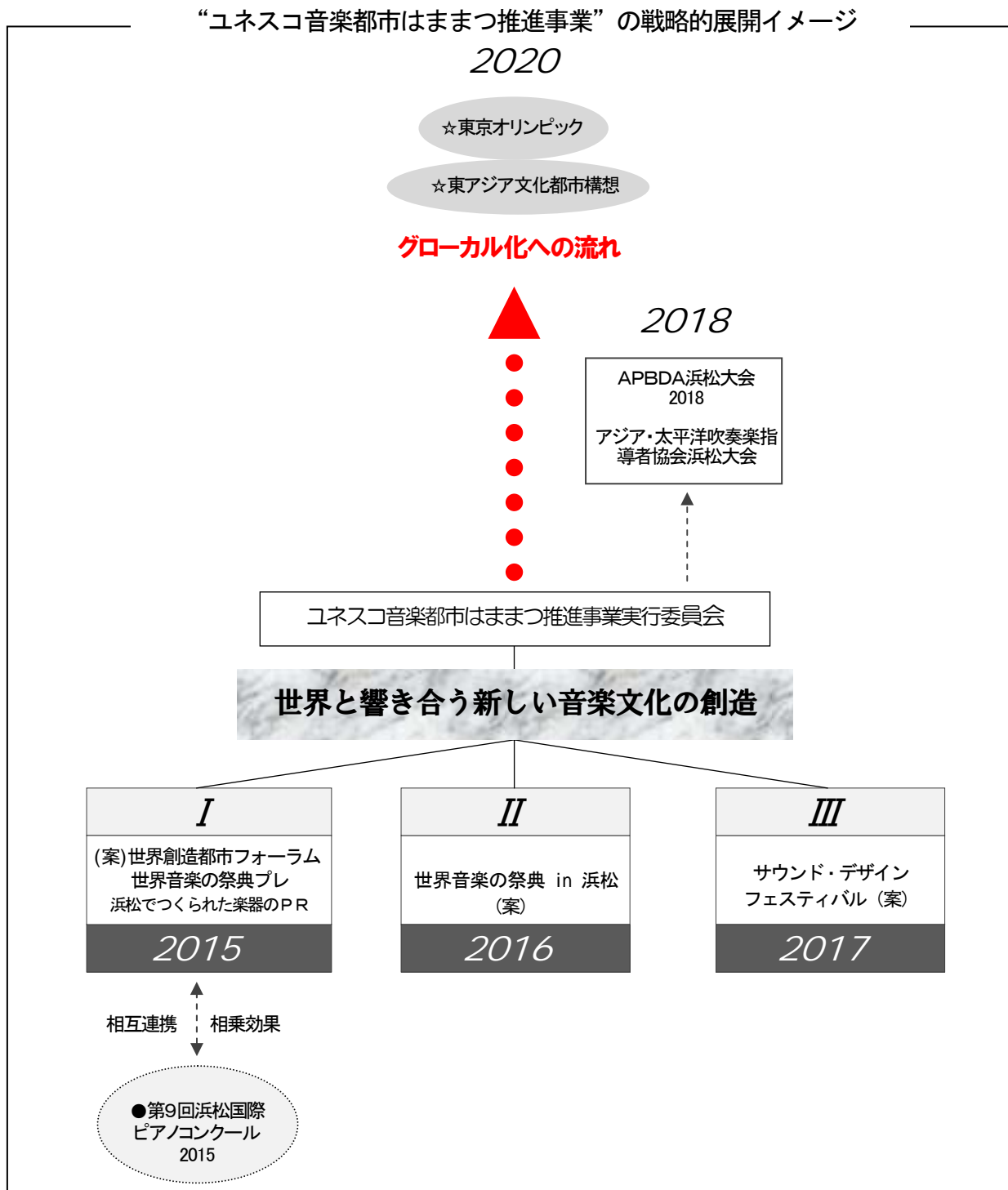
ユネスコ音楽都市はままつ推進事業実行委員会

浜松市／(公財)浜松市文化振興財団

3 事業の全体構成（3年間）（案）

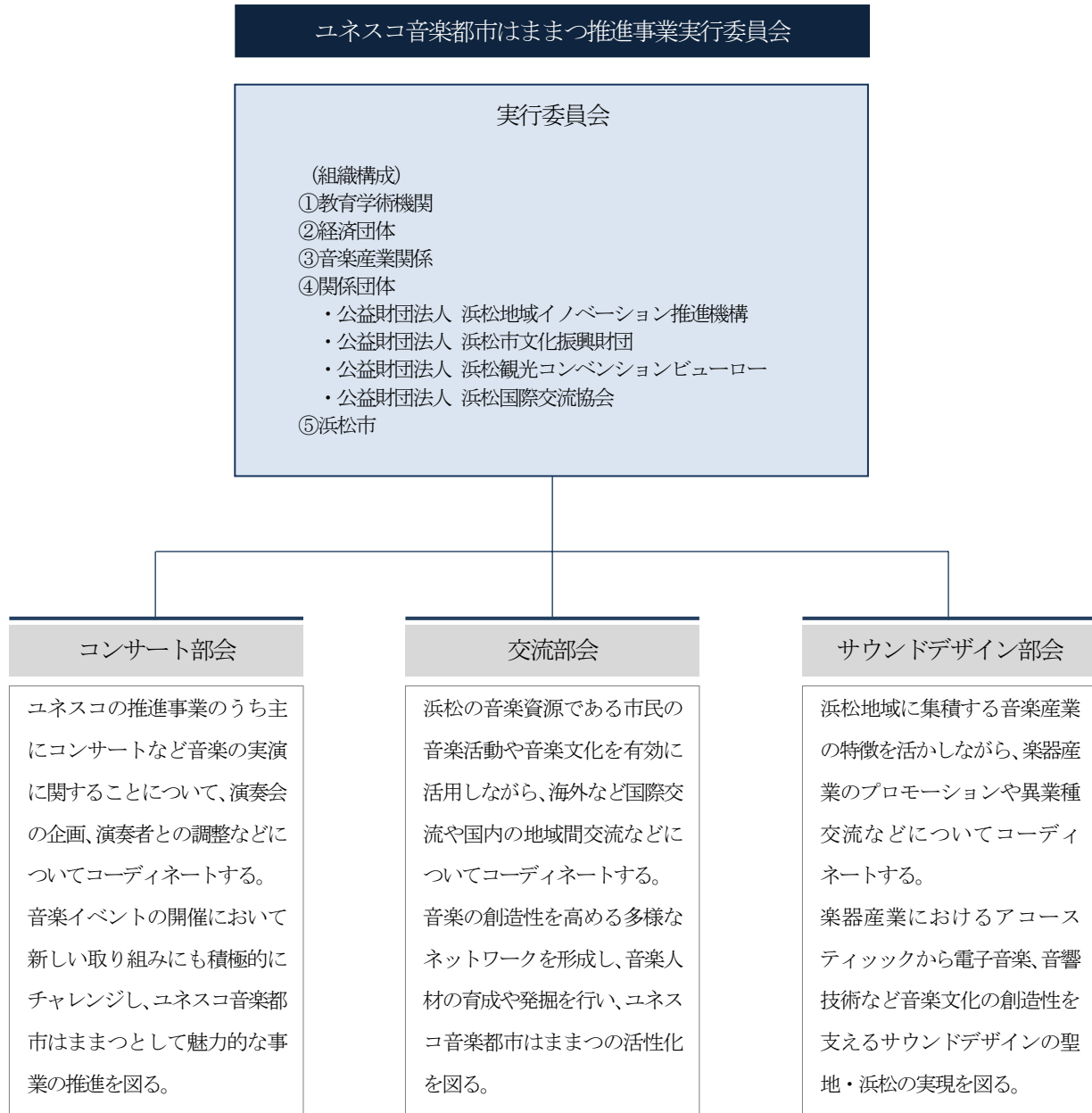
実行員会は、“ユネスコ音楽都市はままつ”を実現する3年間の先導的事業を以下の体系により実施し、世界の共通言語である音楽の力を活用して、日本からアジアへ、そして世界へと広がる音楽文化の創造に貢献していく。

開催にあたっては、浜松国際ピアノコンクールをはじめとする音楽文化事業との連携を図るとともに、事業の成果を2018年のアジア太平洋吹奏楽指導者協会浜松大会（APBDA）や2020年の東京オリンピックと東アジア文化都市構想などアジアにおける音楽文化都市のネットワークの形成に結び付けていく。



4 実行委員会の構成（案）

ユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野の加盟都市として必要な事業を推進するため、実行員会は国際的ネットワークへの対応や音楽分野における創造産業の振興も想定し3つの部会を持つ組織構成とする。



5 世界創造都市フォーラム in 浜松 2015 (案)

(1) 開催日程

平成27年12月4日(金)～6日(日)

*第9回浜松国際ピアノコンクール(2015年11月22日～12月7日)と連携し、本選を鑑賞いただくなど求心力のある魅力的な国際会議とする。

(2) 開催会場

アクトシティ浜松・楽器博物館ほか

(3) 開催内容

- ①基調講演
- ②実践発表(ユネスコ創造都市ネットワーク・音楽分野の加盟都市)
- ③パネルディスカッション
- ④ユネスコ音楽創造都市アジェンダの採択と世界音楽の祭典に向けたキックオフ
- ⑤世界音楽の祭典 in 浜松プレコンサート
- ⑥楽器メーカーによるプレゼンテーション
- ⑦浜松でつくられた楽器のPR
- ⑧エクスカージョン(産業観光など)

(4) 参加者・参加都市

- ①海外のユネスコ加盟都市(音楽分野加盟都市ほか)
国内のユネスコ加盟5都市(札幌市・金沢市・名古屋市・神戸市・鶴岡市)
- ③CCNJ(創造都市ネットワーク日本)加盟都市
- ④浜松市の音楽関係者・音楽活動団体、一般市民、楽器メーカー・企業等

(5) 国際会議三日間の構成

	12月4日(金)	12月5日(土)	12月6日(日)
AM	世界創造都市フォーラム(前半)	楽器博物館見学 &民族音楽コンサート	浜松産業観光
PM	世界創造都市フォーラム(後半)	浜松でつくられた楽器のPR	ピアノ本選鑑賞
夜間	浜松の伝統芸能実演 歓迎レセプション	電子音楽のタベ コンサート&交流会	ピアノ交流会等への参加

網掛部分 =浜松における、①伝統的音楽文化 ②世界の民族音楽 ③電子音楽 ④ピアノ
といった特徴的な音楽資源を紹介する演奏を行う。(世界音楽の祭典のプレコンサートとなる。)

6 世界音楽の祭典 in 浜松 2016 (案)

(1) 開催日時／開催場所

- 平成28年11月3日(木・祝日)～6日(日)の4日間
- アクトシティ浜松・楽器博物館・街中公共空間(中区)、市内公共施設(各区)等

(2) 開催内容

「世界音楽」をテーマに浜松市がユネスコ創造都市音楽分野の加盟8都市、国内各都市と連携して開催する音楽祭である。世界音楽(ワールド・ミュージック)は世界各地の多様な音楽様式を包摂するものであり、世界の多様な楽器を混成し舞踊や衣装なども含んだハイブリットな曲目の演奏・実演を行い、文化的多様性の響き合いがもたらす新しい音楽文化の創造を目指すものである。

1. ヨーロッパ、アジア、南米、アフリカなど世界の楽器と音楽をテーマとした多様な音楽活動団体によるコンサート
2. 国内各都市、各地域における伝統音楽や貴重な楽器の掘り起しと演奏会の開催
3. 電子音楽など最先端の音楽技術の紹介とコンサートの開催
4. 楽器博物館との連携による音楽祭で扱う楽器や音楽文化の展示紹介
5. 市内各所でのミニコンサートや小学校等での楽器のワークショップの開催
6. 次代の音楽人材を輩出する交流プログラムの実施
7. サウンド・デザインをテーマとした楽器展示や音楽産業のプロモーション

(3) 参加者等

1. ユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野加盟都市
2. 創造都市ネットワーク日本(CCNJ)加盟都市
3. 浜松市が友好交流を結ぶ各都市(台北市、バンドン市、ワルシャワ市等)
4. その他、国内各都市、音楽関係者、音楽産業、一般市民

(5) 世界音楽の祭典四日間の構成

日程	プログラム内容	コンサート	ワークショップ	学術会議	楽器フェア	世界食フェア
11月3日(木)	オープニングコンサート プロムナードコンサート	●		●		
11月4日(金)	電子音楽フェスティバル サテライトコンサート	●	●	●		
11月5日(土)	アジア音楽交流コンサート 日本の伝統芸能・伝統音楽の夕べ	●	●		◎	○
11月6日(日)	ワールド・ミュージックコンサート (ファイナルコンサート)	●			◎	○

6 サウンドデザインフェスティバル in 浜松 2017 (案)

(1) 開催日時／開催場所

- 平成 29 年度
- アクトシティ浜松、楽器博物館、市内公共施設 等

(2) 開催内容

浜松市の楽器産業の集積性を活かし、“サウンド・デザイン”をテーマとしたフェスティバルを開催する。

具体的には2015年、2016年の事業成果を踏まえ、創造都市の音楽分野の枠組みを超えてデザインやメディア・アーツ、クラフトなどと融合したクリエイター、デザイナーによるシンポジウムや実演、展示などを行う。

(3) 参加者等

- 1.国内のユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市
- 2.市内楽器メーカーの技術者、デザイナー
- 3.工芸やプロダクトデザイン、メディアアート分野のクリエイター
- 4.その他一般市民

(4) プログラムの詳細事項

*2015年、2016年の事業成果に基づき企画を行う。